

# えだ豆の一本勝負

私が夏になると楽しみにしているのが「えだ豆」なんです。  
しかも自分でゆでるから楽しいのです。

まずは えだ豆選びから始まります。時間が許せば

妻とスーパーや田舎の野菜販売所へ行き、品定め!!

『今日は茶豆にしようか? とれども青豆の方が新鮮かも...』  
てな感じで。

帰りが遅い日は、家に帰ると妻が「準備できているよ!」と

お湯の入った金鍋とボールに入ったえだ豆がスタンバイ。

ちょっとした真剣勝負のはじまりです。

まずは豆の状態を確認しながらの塩どめ。そして  
4%の塩と4分のゆで時間。

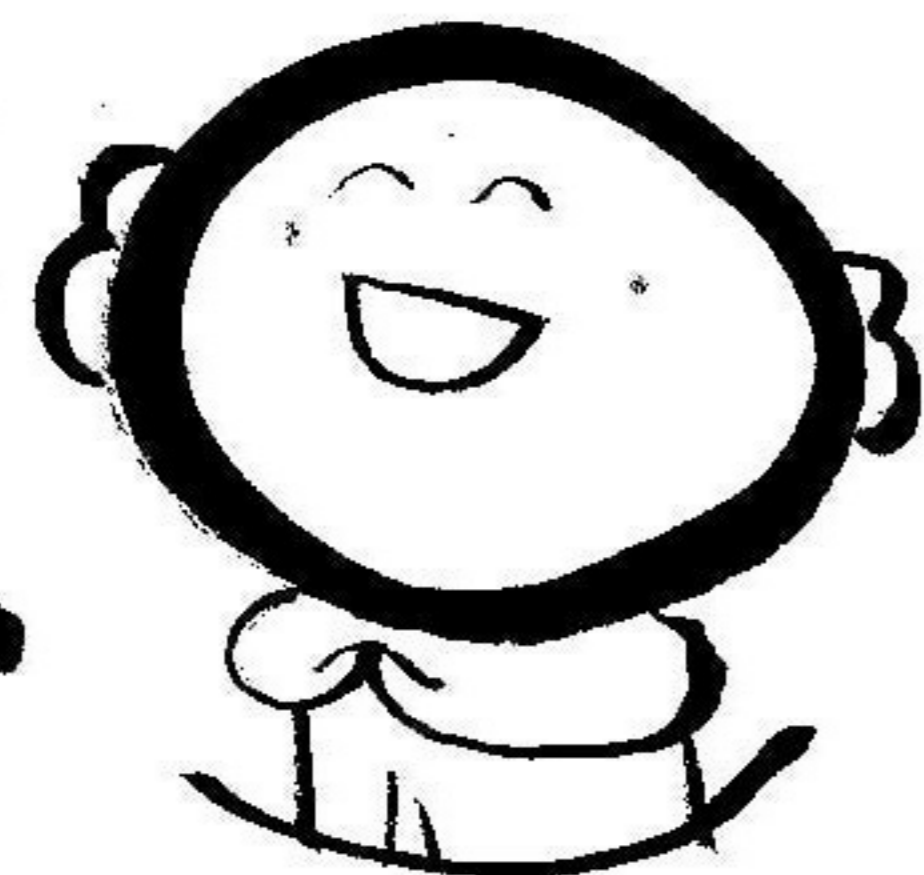
塩と水だけのシンプルな勝負だが奥が深い。

微妙な豆の状態や火加減も味に影響するようです。

何とも言えない一本勝負!!

今日の勝敗の言い訳を語りながらゆで立の  
えだ豆を食べるひときは最高です。♡

あなたも  
あなただけの  
一本勝負は  
ひとときは  
何ですか?



# おせ蔵さん だよ

ありがとう ありがとう



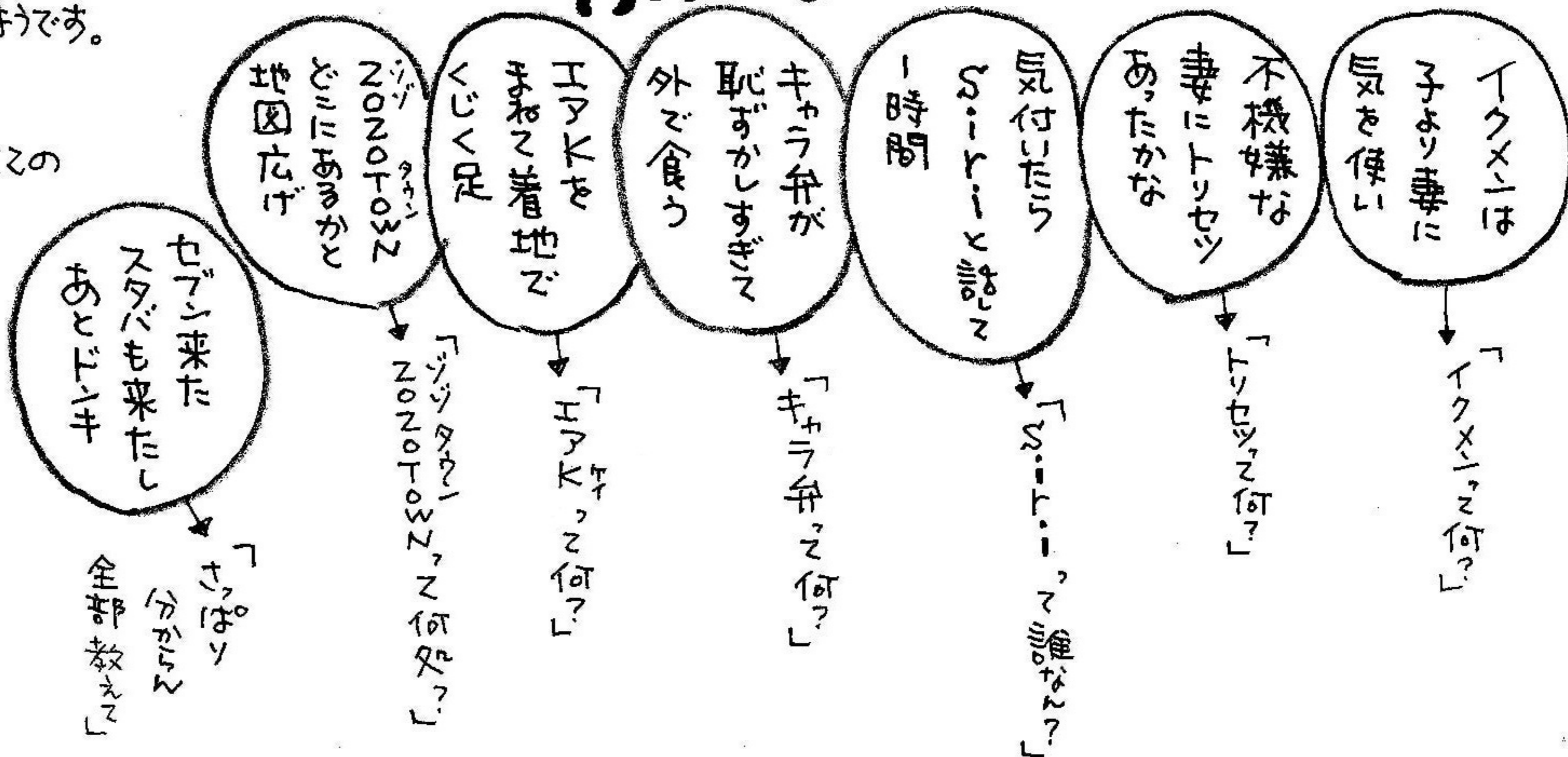
2016年8月

ソニックジャパン  
金沢支店 支店長  
(社)生命保険  
ファイナンシャルアドバイザー協会 (JAIFA)  
本部副会長 石川県協会会長

鳥越介順 (とりごえかいじゅん)



# 笑って暑さも はき飛ばせ!!



# サテリマン川柳が 笑えないときは

私の実家の母親(71才)を楽ませよう  
として妻がサテリマン川柳(第一生命)を  
プリントアウトして渡してくれた。

母はとて楽しんでらしく私が実家に  
行ったときも喜んでいました。♡

母が「ちょっと分らんところがあるよ」と  
その用紙を持ってきた。

よく見ると川柳のいくつかの語句に赤丸  
が付いている。

母「この言葉が分からないと笑えないのよ」  
石丸は 分からないと笑えない  
それがこれです ↓